

地区大会(4月10日)
内田会長、村上幹事、原田次年度幹事、松井Rが参加されました。お疲れ様でした。



次年度役員・理事・委員長会議 4月13日(水)



懇親会



ニコニコBOX

内田克彦R: 藤井さん、足元の悪い中、出席いただき有難うございました。いつまでもお元気で、ご指導をお願いします。

村上哲二R: 卓話有難うございました。娘が中学生になりました。

秋吉憲治R: 西村勝R、長尾R、卓話有難うございました。

岡崎慎一R: いい人誕生日、有難うございました。

竹本一美R: 西村勝さん、長尾さん、お疲れ様でした。

友住優介R: 献血、宜しくお願い致します。

長尾浩央R: 4/29宮の杜の里山でマルシェあるそうです。

西村 勝R: 本屋の3分の1をこの1週間で終わりました。農業学校の2年生で果樹園、頑張ってます。

藤井賢治R: お久しぶりです。

松井明男R: 西村勝R、長尾R、卓話有難うございました。

山田千恵R: 西村勝R、長尾R、卓話有難うございました。ロータリーの発展の為に頑張りたいと思います。ご指導宜しくお願い致します。

ニコニコBOX

4月13日の合計13,500円

累計590,500円

近隣R・Cへのメークアップのご案内

月曜日…小倉中央R.C 「リーガロイヤルホテル小倉」
火曜日…行橋R.C 「みやこホテル」
火曜日…小倉南R.C 「リーガロイヤルホテル小倉」
水曜日…田川R.C 「ザ・ブリティッシュヒルズ」
水曜日…小倉東R.C 「ステーションホテル小倉」
木曜日…豊前R.C 「ニューいずみ」
金曜日…苅田R.C 「パンジープラザ」
金曜日…小倉R.C 「リーガロイヤルホテル小倉」
金曜日…豊前西R.C 「築上町リサイクルプラザ」
土曜日…福岡城東R.C 「ホテル日航福岡」

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1、**真実**かどうか
- 2、**みんなに公平**か
- 3、**好意と友情**を深めるか
- 4、**みんなのためになる**かどうか



国際ロータリー第2700地区 行橋みやこロータリークラブ

「取り組もう 基盤強化と超我の奉仕」
2021-2022年度 第2700地区
賞 正義ガバナー

“出会い 大切に!”
2021-2022年度 行橋みやこロータリークラブ
会長 内田克彦

本日のプログラム

- ◆開会「点鐘」
- ◆ロータリーソング「我らの生業」
- ◆お客様・ビジターご紹介
- ◆会長挨拶
- ◆幹事報告・委員会報告
- ◆社会奉仕委員会
- ◆ニコニコBOX
- ◆閉会「点鐘」

4月は母子の健康月間

【竹本一美米山記念奨学委員長活動方針】

ロータリー米山記念奨学事業とは、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源に奨学金を支給し支援する、民間の奨学財団です。将来、母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。

例会予定

- ◆4月27日(水) 米山記念奨学委員会
- ◆5月4日(水) 休会(祭日)
- ◆5月11日(水) 会報雑誌委員会
- ◆5月18日(水) 会員増強委員会
- ◆5月25日(水) 広報・公共イメージ委員会
- ◆6月1日(水) プログラム委員会
- ◆6月8日(水) 青少年・RA委員会

出席報告

会員数:51名 メークアップ:5名
欠席者:14名 出席率72.56%

お客様:なし

4月のお誕生日

西村 勝R(2日)・柏木純二郎R(20日)

吉元 歩様(1日)・沖永典子様(20日)
内田美智子様(22日)・岡崎博美様(24日)
大原美樹子様(26日)

【会長の時間】



皆様、こんにちは。
本日は社会奉仕委員会主催の献血例会です。そこで輸血の歴史について調べてみました。今日の話は医師である私個人としてもなかなか面白かったのでどうぞお付き合い下さい。時は1616年、ハーベイが動物の体内には血液が循環しておりそれが生命力の根源であるという「血液の体内循環論」を発表して、それ以来、体内に血液を補うという輸血という概念が生じてきました。輸血の始まりは1667年、フランスのドニが、子羊の血液を貧血と高熱の患者に投与したのが最初ということです。記録によると、225cc投与したらなんと、その患者は助かったそうです。その後も彼は、子羊の血液を用いて輸血を続けたが、当然、死亡者が続出し、彼は殺人者として裁判され、結果、無罪とはなったが1678年、輸血禁止令が発動され、その後、

皆様が、こんにちは。
本日は社会奉仕委員会主催の献血例会です。そこで輸血の歴史について調べてみました。今日の話は医師である私個人と

18世紀には輸血の記録はありません。

1827年、ロンドンの産婦人科医、ブランデルは弛緩性出血で死に瀕している産婦10数名に夫の血液を直接投与して10人中5人の救命例を得たが、当時、まだ血液型の概念がなく成功例は極めて低かったということです。当時の輸血は正にのるかそるかの治療でした。

時は移り、北里柴三郎の抗原抗体反応の理論に触発され、1900年、あの有名なオーストリア、ウィーン大学のランドシュタイナーはヒトの血清の他人の血球に対する凝集反応の有無により、ヒトには少なくとも3つの血液型(A、B、O)が存在することを発見し、翌年さらにAB型を追加し、1911年には血液型を合わせた輸血が始まった。彼はその功績により1930年にノーベル医学賞を受賞されました。また、彼は後の1940年にはさらにもうひとつのRh式血液型を発見されました。

1914-1915年はクエン酸ナトリウムが輸血用の血液の抗凝固剤として利用できることが報告され、第一次世界大戦には保存血が使用されたそうです。

●創立…1984年4月3日
●例会日…水曜日(12:30~13:30)
●例会場…みやこホテル Tel 0930-23-1800 行橋市宮市町9-18
●事務局…〒824-0005 行橋市中央1丁目9-50(行橋商工会議所 別館1階)
TEL0930-25-0655 FAX0930-25-5700 E-mail:info@ym-rotary.club

●会長…内田克彦
●副会長…田淵哲朗
●幹事…村上哲二
●会報雑誌委員長…岡崎慎一
●URL: <https://ym-rotary.club>

1937年になるとシカゴのCook County病院のファンタスは院内に血液銀行の設置をしました。一回の採血量は500mlで保存期間は10日間だったそうです。血液銀行の設置により第2次世界大戦では多くの傷病兵の命が救われたそうです。1952年には日本赤十字社が設立されましたが、当時の血液は売血により賄われていました。ところが、1964年、ライシャワー駐日大使が暴漢に襲われ重傷を負い手術を受け、輸血された際に血清肝炎となられ、これが売血による血液であったことから大きな社会的反響を呼び、政府は輸血用血液は献血により確保するよう閣議決定して、現在の献血体制が確立されました。その後、現在では、血小板が不足している時の「血小板製剤」、酸素を体内の組織に運ぶ赤血球が不足している時の「赤血球製剤」、アルブミン、免疫グロブリン、凝固因子などの有用物質を含む「血漿製剤」の成分献血が可能となり、専用の機械のある献血ルームでは赤血球以外の成分献血は2週間明ければ献血可能となっております。また、われわれ産婦人科の領域では、エコーで前もって前置胎盤など出産時に大出血が予想される妊婦が診断できる時代になっておりますが、そういう妊婦にはあらかじめ少しずつ自分の血液を抜いて貯蔵しておき、分娩時にもし大出血が起きたら取っておいた自分の血液をもどすという自己血輸血も頻回に行われるようになりました。そうすれば輸血後肝炎などのリスクは100%避けることが出来るわけです。さて、輸血の未来に向けて、われわれ医者、とりわけ出血との戦いに明け暮れる産婦人科医にとって、人工血液が出来ればどんなに良いだろうと夢想するわけですが、調べてみると、ヒットしました。それも日本の防衛医大！重篤な出血状態のウサギ10羽に人工血液を輸血すると6羽が助かり、本物の血液を輸血した場合と同程度の成績であったことを2019年にアメリカの輸血学会に報告しておりました。しかも作られた人工血液は常温で約1年間保存可能とのことで離島などの僻地医療に一筋の光明が見えてきているそうです。他にもiPS細胞から血小板を作る研究も京都大学で進められているそうです。もちろんアメリカでもニューメキシコ大学で2020年、新しい人工赤血球の開発に成功したとの報告も行われています。終わりに当たって、ウクライナ戦争の報道を毎日のように見せられなんだかなあと思う毎日ですが、「医学をはじめ、科学の発展はわれわれ人類が幸せになるために使われるべきものだ!!」と大きな声で唱え、本日の会長の時間とします。



【幹事報告】

- ①日台ロータリー親善会議は今日がㄇ切です。参加される方は事務局にご連絡ください。
- ②「末永家跡地公演名称に末永の名前を冠する嘆願書署名活動ご協力をお願い」が届いています。内容をお読みいただき署名にご協力をお願いします。
- ③地区大会の資料が届いています。お持ち帰りください。
- ④週報や月信等をポストに置いたままの人がいます。持ち帰ってください。



【委員会報告】

社会奉仕委員会

4月20日(水)、コスタ行橋(ハロディ駐車場)で献血を致します。受付時間:10時~12時・13時~16時です。皆さん、お知り合いの方をお誘いの上、献血を宜しくお願い致します。又、委員の方は準備及び後かたづけの方も御協力をお願い致します。



次年度会報雑誌委員会

本日、3階ロビーにて例会終了後小委員会を致します。会長方針を聞く会議の前ですが、基本は岡崎期の内容を踏襲する予定です。委員の方は宜しくお願い致します。



次年度幹事

本日、例会終了後3階美夜古の間で被選理事会を致します。次年度役員、理事の皆様は宜しくお願い致します。又、本日18:30よりみやこホテルにて次年度役員、理事、委員長会議を致します。来期にむけての大事な会議ですので御出席、宜しくお願い致します。



親睦委員会



先週出来ませんでしたので、本日「いい人誕生日」を行います。

【いい人誕生日】



【本日のプログラム】

R情報会員研修委員会

皆さん、こんにちは。委員長の松山Rが今日は欠席ですので、私が代わり紹介したいと思います。本日は、西村勝Rと長尾Rに卓話をお願いしております。宜しくお願い致します。

副委員長 秋吉憲治R



長期計画委員会

委員長 西村 勝R



皆さん、こんにちは。長期計画委員会の西村です。本日は皆さんもまだ良く理解していないRLIについてお話をしたと思います。

RLI(The Rotary Leadership Institute) 日本支部はその目的をRLIの理念に従って、リーダーシップ

の研修を通じて、ロータリーの活性化と発展を願い、一人ひとりのロータリアンのロータリーへの理解とモチベーションを高め、ロータリアンとして成長し、ロータリー観の確立をめざす。

「カリキュラムのスパイラル(らせん的)展開について」3つの大きな「スパイラル」の柱

①「リーダーシップ “ Leadership ”

②「奉仕」 “ Service ”

③「会員組織強化」 “ Membership ”

※2700地区「戦略計画委員会」

行橋みやこRC「長期計画委員会」

ほぼ同じ委員会である。

クラブ研修計画

Part①

・実行項目 → 新会員オリエンテーションの実施

・目的 → 新会員との親睦とロータリーに関する知識を広める

・必要なソリース → 「今日からロータリアン」

「月信」「ロータリーの友」

「IMへの積極的参加」「My Rotaryの活用」

「ロータリー情報委員会の活発な活動」

「特別月間に旬の卓話」を行う 年に3~4回の実施

Part②

・実行項目 → 全会員に対して、当「行橋みやこロータリークラブ」が自クラブの特色を活かした、長期に渡り実施できる継続的奉仕事業をリサーチして全会員がアイデアを出し実施、行動を起こす。

・期日 → スタートから6ヶ月ぐらいで調査を集約し、その後3年~5年をかけての実施が望ましい。

□具体的に何をすべきか希望

Part③

・実行項目 → 5年後、会員数60名以上(増強)安定的に。出席率アップ

理想的な年齢ピラミッドの構成

・目的 → 健全な組織・財政作りのため。

・期日→2年後の創立40周年を迎えるにあたり増強へ

RLI受講者の長尾です。

RLIとは Rotary Leadership Institute であり日本語訳はロータリー・リーダーシップ研究会のことです。RLIは質の高いリーダーシップ



教育を通じてロータリークラブを強化するための、草の根の多地区リーダーシップ開発プログラムだそうです。本日はこの研修がどんなことやっているかを伝えてほしいという松山ロータリー情報研修委員長からの依頼が有りました。受講直後の委員会報告で「1日延べ8時間程度の研修を3日間受けました」という大枠のお知らせをしているので、私の感じた部分をお知らせします。まず、私が参加した回の研修での参加者ですが、会長幹事やそのエレクト・または地区の委員・委員長やガバナー〇〇と言ったお偉い方々ばかりでペーパーのロータリアンは僕だけの様子でした。内容は大筋5大奉仕に関して理解を深めると言って差し支え無いです。地区的な特色かもしれませんがとにかく他分野より「財団」と「米山」に関して研修のファシリテーター(お話し誘導員。地区内で育成中)が群を抜いて知識が深くて難問クイズ大会が繰り広げられます。僕はたまたま藤井さんや村上さんの薫陶を受けていたので乗り切れましたが参加者の皆さんは全く歯が立っていませんでした。他の分野ではほぼ「あなたのクラブではどうですか?」的な情報共有雑談で、青少年分野の回では私の班に地区の青少年系委員長さんが参加していた様子でしたが何故か殆ど喋らなかったのが8割くらい喋っていました。

この様に8年目のペーパーが出てもある程度立ち回れるくらいの研修です。地区は会員にどんどんこの研修を受けさせる流れを作る為RLI委員会を増設していますので皆さんもいつかこの3日間の拘束を受けることになるでしょう。是非ご参加ください。ただ、疑問点も多く既存の「R情報研修」との住み分け、クラブで新設の「長期計画委員会」への研修受講者の関わり方が明確に示されていない点を見ても地区の方もこの研修(終了後のロータリアン)の位置づけを定めかねているのかと思いました。要はRLIって何なのか聞かれたら僕は「なんなんですよねぇ?」としかお答え出来ないです。

【追伸】ちなみにこの手の研修を受けて思うのですが、私にとってはアクト時代に「行橋みやこ」のロータリアンからお話しいただいたロータリーが「ロータリー」ですし不易流行に適う基礎知識なので、自クラブ(に限らずかもしれませんが)ロータリアンと会話している方がよっぽど為になるなあと考えています。